



フォッサギラ・マヨール

落葉／低木／木本植物／外来種・園芸品種



科名 マンサク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

4月頃、白いブラシ状の花をつける。花弁はなく、白く長い雄しべが枝先を包むように咲き美しい。マンサク科フォッサギラ属はあまり馴染のない名前。いくつか品種があるが、流通するのは「フォッサギラ・マヨール」が多い。秋の黄葉～紅葉も美しい北米東南部原産の低木。



緑葉



花



花 (拡大)



黄～紅葉

Memo

マンサク科のため、シロバナマンサクと呼ばれることがあるが、日本のマンサクとは属が異なる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍒	果実	(花後、花茎を取り除く)											
🍂	紅葉・黄葉											■	■
🌱	施肥	(緩効性肥料がよい)											
✂️	剪定	■							★★				
★：花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)													

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	陰	
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強	○			弱
暑さ	強		○		弱
潮風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○			○		○

ポイント

葉の芽吹く前に咲くので美しい。半日陰地でも育つが、日当たりがよいと綺麗に黄葉～紅葉する。寒さに強く、北海道道南以南で配植できる。強健で病虫害も少なく育てやすい1～1.5mほどの低木。

剪定

花後、古い枝を根際から切除すると、新しい枝を伸ばしてくるので、新旧交代する。自然に樹形がまとまり、剪定の手間はかからない。混み入った枝を間引いて内部まで日が当たるようにするとよい。

病虫害

病虫害は少ない。